

宇宙特急便

平成27年7月号

Space eXpress.co.,Ltd

(株)スペースエクスプレス

TEL:0463-21-5522

FAX:0463-21-5529

E-MAIL:info@spaceexpress.co.jp

業界の会合で

共済組合懇親会。後ろからポンと肩を叩かれ「俺のこと覚えてる？」丸顔、ごま塩頭に
定規で描いたような丸い目がチカチカ光る。
はて？どこかで見たような…。共済組合の懇親会での事。
創業時、持ち込み運転手でやってた同業の人間だった。
今、伊勢原でトラック30台規模の会社を経営している。
お互い夜も昼も無我夢中で働き、今ここにいる。この邂逅に感謝。
彼は「周囲に助けられ何とかやってる」としみじみ言う。「コクン…」と俺も納得。
そう…。長い道すがら捨てる神あれば拾う神ありだった。
収支。少しでも黒にしないと罰が当るわ。



代表取締役 河面 直

勉強会(ドライバー職)開催(交通事故専門の弁護士を招いて)



交通刑事罰とその際の損害賠償の話
を分かり易い言葉で講義して頂いた。
常に臆病で疑い深い運転をしていても、
一端事あれば自分がどうなるのか、リアルな
知識があれば冷静になれる。
刑事罰の流れに慌てないで当番弁護士を。
損害賠償補償内容は赤い本と判例タイムス
の過失相殺モデルから、と、普段目にはできない
資料や実話を交えて有意義な時間だった。

加園多大(かそのまさひろ)弁護士(新宿)。
創業以来お世話になっている。



ベテラン若手物流マン

入社16年目に入る。DHL社(HT)／ATGのドライバー。

20歳そこそこの青年だったが、口数の少なさは相変わらず。
あまり人に求めない代わりに何かを自分に課しているような、
そんな男である。
自分をさらけ出すことが下手なのかな。
話すといつもその素直さに打たれる。

ここに入社当時に書いた座右の銘がある。
「元気であれば何でもできる！」

大磯在住。

今月のひとこと

「シンドイ坂は成長坂。楽な坂は転落坂、運転中には **まさか** がある」 河面

